

水源の状況と天候の見通し

(5月～7月)

1	東海地方の天候（4月）	1
2	ダム地点の降水量（4月）	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（5月～7月）	4

令和2年5月11日

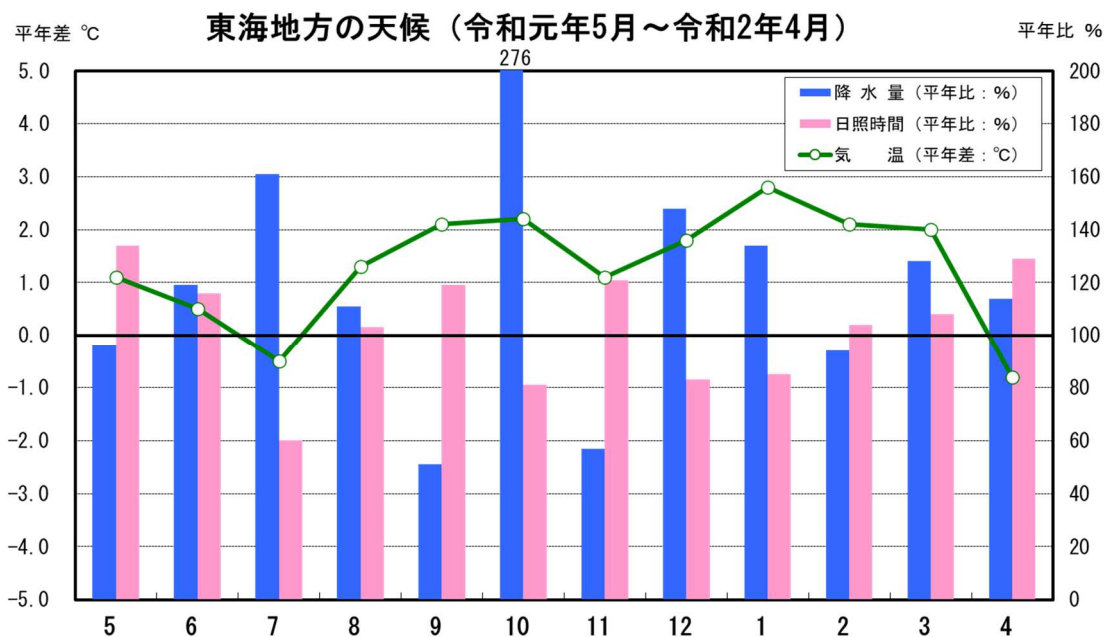
(公財) 愛知・豊川用水振興協会

<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(4月)

高気圧と低気圧が日本付近を交互に通過し、天気は数日の周期で変化しました。上旬と下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かったため月間日照時間はかなり多くなり、4月として統計開始以降で最も多くなった地点もありました。一方、中旬は東海道沖を低気圧が発達しながら通過した影響で雨となった日が多く大雨となった所もあったため、月降水量は多くなりました。また、大陸からの寒気の影響を受けやすかったため、月平均気温は低くなりました。

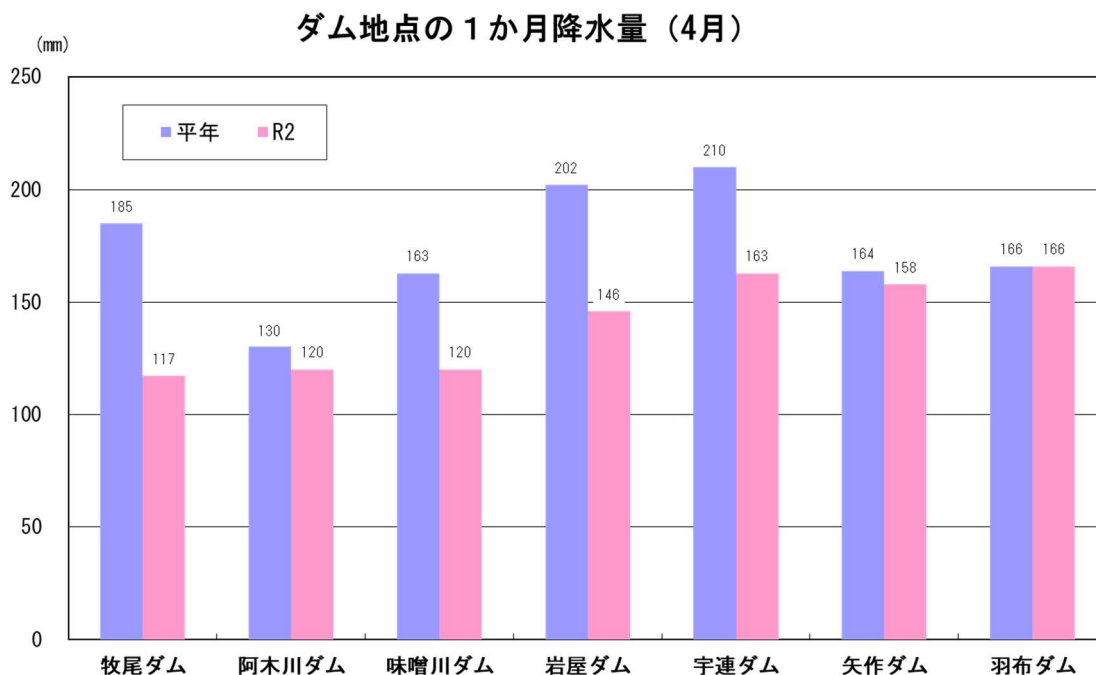
(名古屋地方気象台 令和2年5月8日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(4月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で年平均比81%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和2年4月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R2.4.30

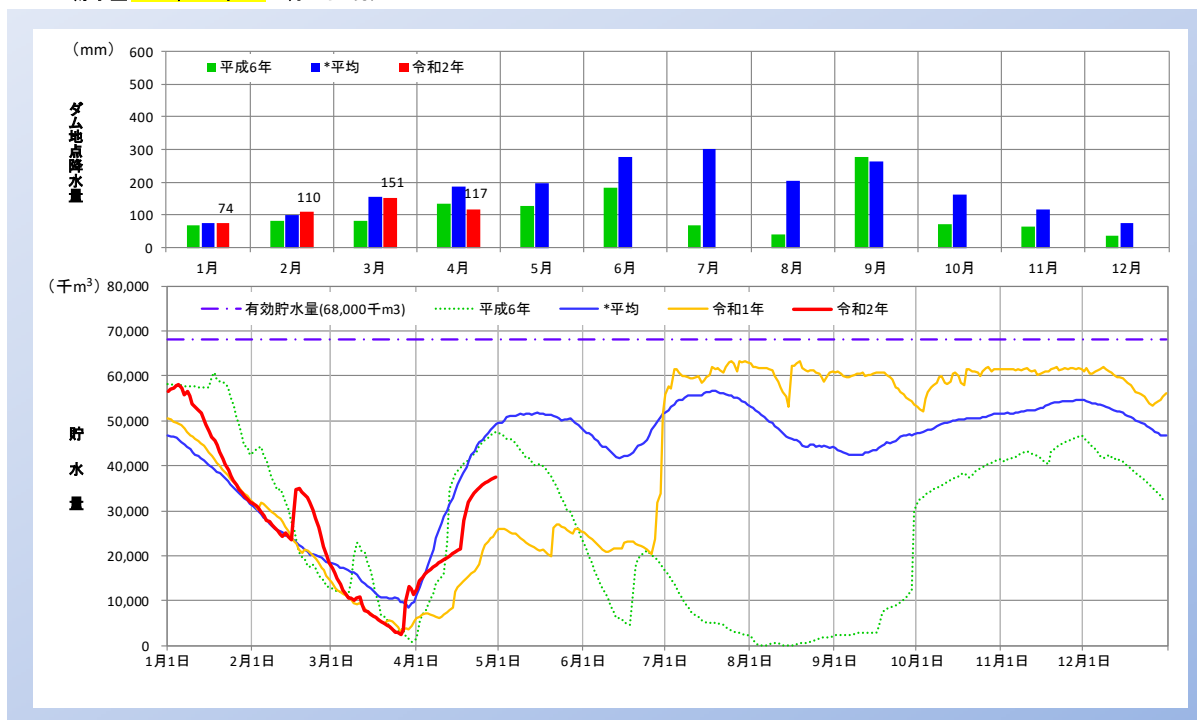
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	37,596	55.3	72.4	△ 17.1
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	87.0	+ 13.0
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	98.8	+ 1.2
岩屋ダム	61,900	44,078	71.2	61.2	+ 10.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	27,021	95.1	81.2	+ 13.9
豊川用水全体	51,820	48,914	94.4	88.5	+ 5.9
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	49,100	75.5	75.5	+ 0.0
羽布ダム	18,461	17,546	95.0	88.7	+ 6.3

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

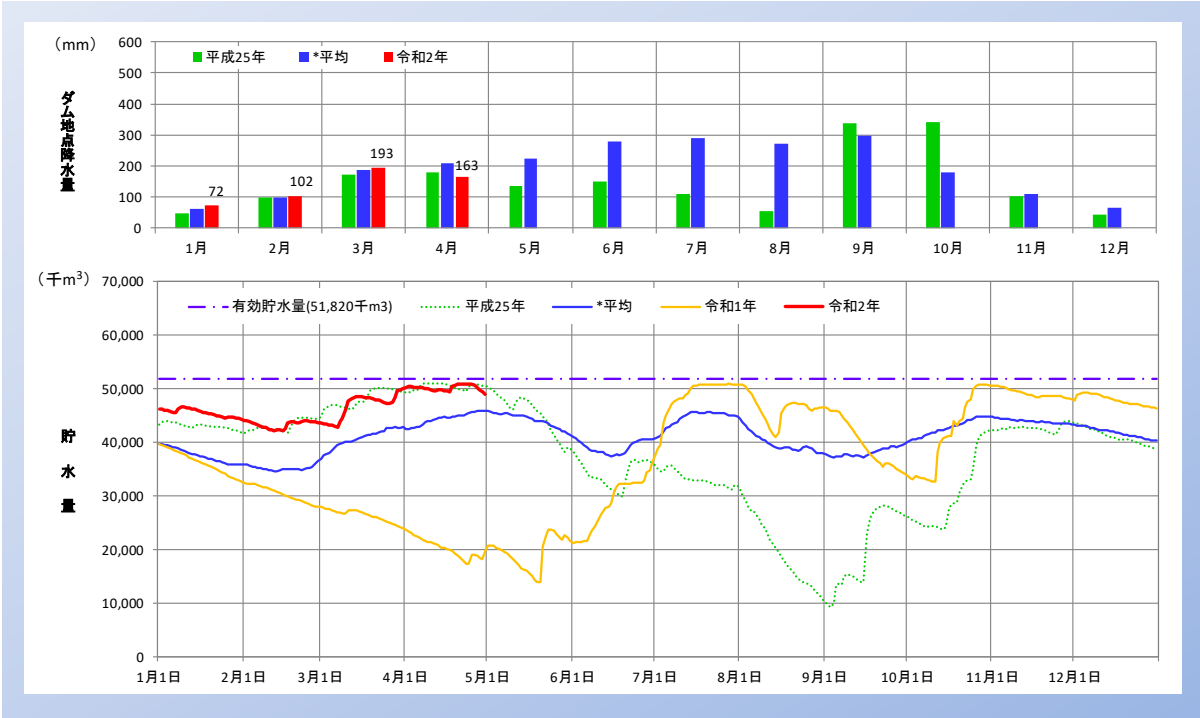
貯水量 **37,596 千m3** 4月30日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和1年12月
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

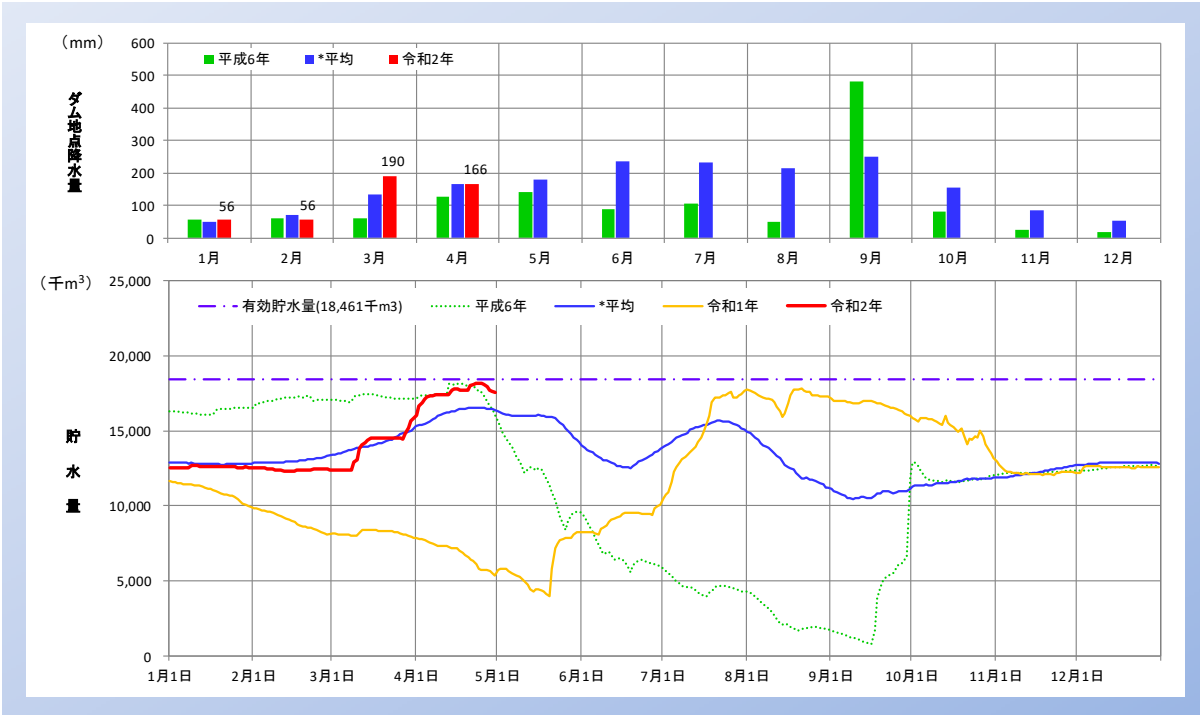
貯水量 **48,914 千m3** 4月30日 現在



*平均: 平成14年4月から令和1年12月(雨量は昭和43年4月から令和1年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,546 千m3** 4月30日 現在



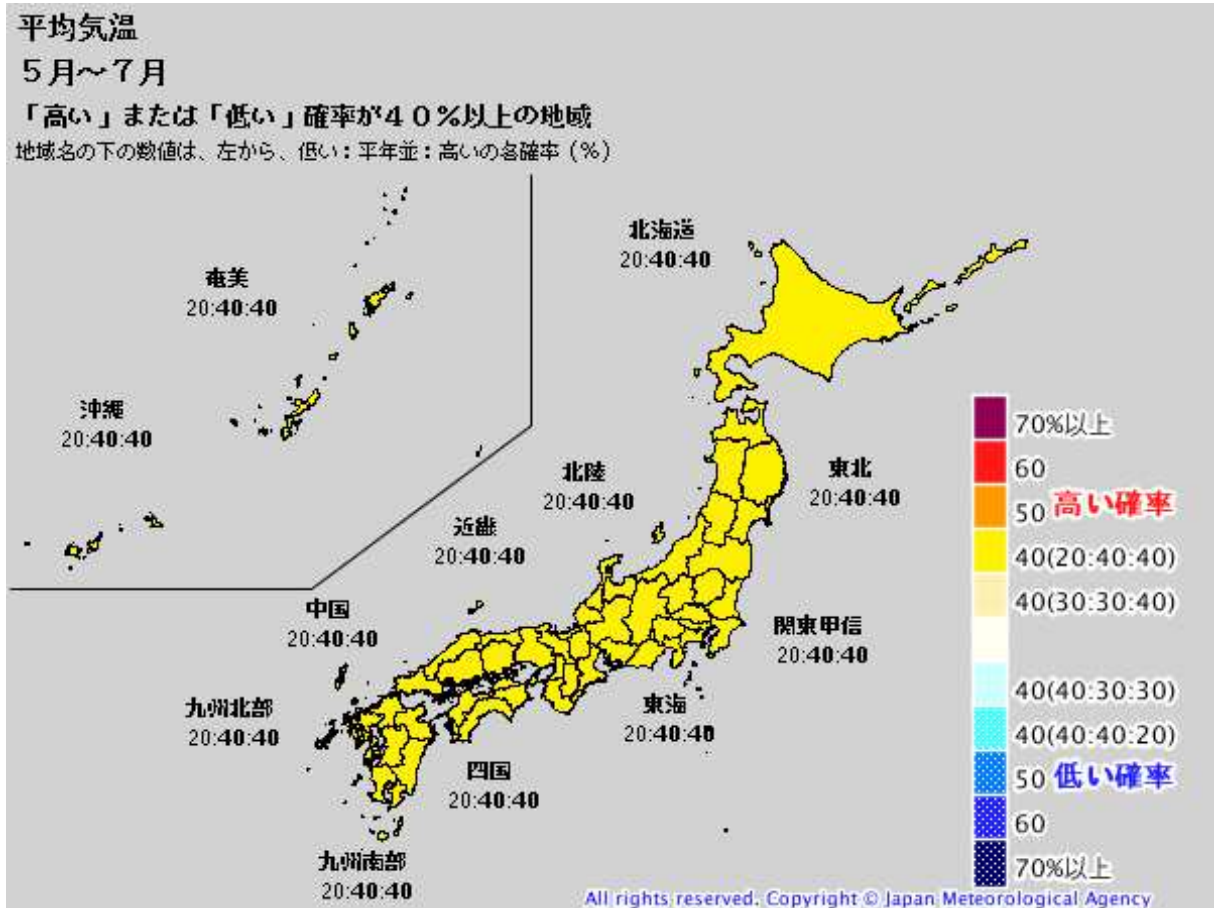
*平均: 昭和39年1月から令和1年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(5月~7月)

(名古屋地方気象台 令和2年4月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般（5月～7月）の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が40%、高い確率が40%の予報となっています。



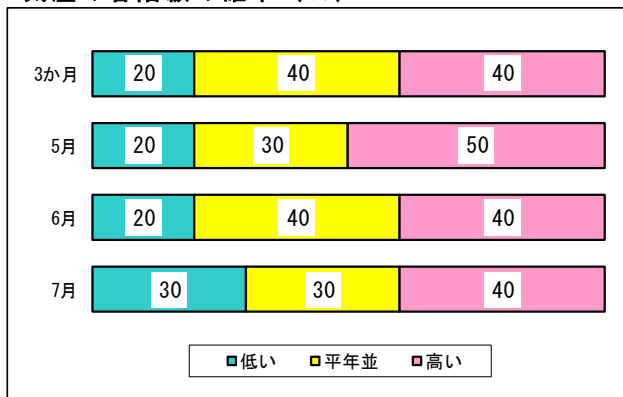
同様に、5月から7月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+2]、5月は[+3]、6月は[+2]、7月は[+1]となります。

気温の各階級の確率 (%)

(東海地方)



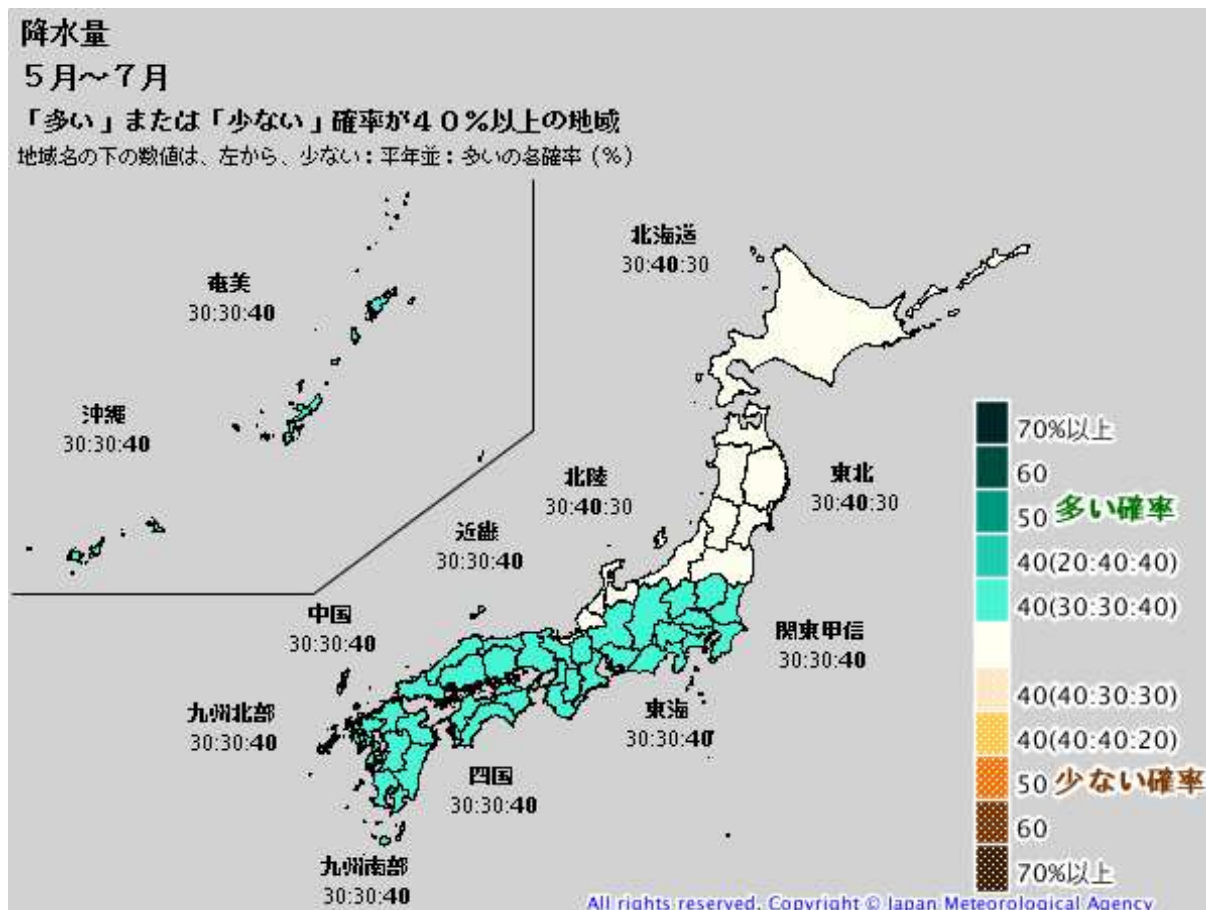
各階級の確率と等級

(東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	5月	6月	7月
+5	70%以上	: :70				
+4	60	: :60				
+3	50	: :50		●		
+2	40(20:40:40)	20:40:40	●		●	
+1	40(30:30:40)	30:30:40				●
0						
-1	40(40:30:30)	40:30:30				
-2	40(40:40:20)	40:40:20				
-3	50	50: : :				
-4	60	60: : :				
-5	70%以上	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（5月～7月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

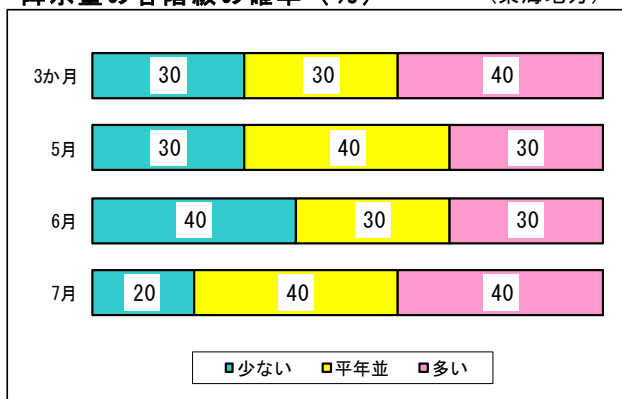


同様に、5月から7月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、5月は[0]、6月は[-1]、7月は[+2]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	5月	6月	7月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				●
	+1	30:30:40	●			
少ない	0			●		
	-1	40:30:30			●	
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					